

■ 総合計画(後期基本計画)

政策名	IV	生涯学習都市
施策名	⑤	歴史文化遺産の保全と活用

1 施策目的(何を対象にどのような状態にしたいのか・どのような状態に持っていきたいのか)

No.	施策目的	関連する施策方針
1	歴史資料館として資料館の常設展示、特別展示・企画展示や体験実習メニューの充実により入館者数を増加させることで、本市の優れた文化財の普及啓発を図り学習活動、観光につなげる。	1 歴史資料館のネットワーク
2	「丹後王国」時代の優れた史跡整備を進めることで、市民に丹後の歴史を学ぶ場を提供し、郷土愛と郷土の誇りを培う。併せて、市外の人に丹後の歴史に関心を持たせ、観光資源としても活用する。	2 丹後王国の歴史文化の保存・発信
3	京丹後市にある貴重な文化財の保全を図り、文化財を活用して文化財セミナー、京丹後史博士講座、歴史講座などの普及啓発活動を開催することで市民に京丹後市の歴史文化財を学んでもらい、郷土愛を培う。	3 文化財の保存と活用
4	京丹後市史の本文編及び資料編の刊行を通して、京丹後の歴史を学び、まちづくり地域づくりに生かしていく。	4 市史編さんの取り組み

2 めざす目標

総合計画	めざす目標	指標名	総合計画作成時 (H17)		後期基本計画作成時 (H20)		H23年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
			年度	年度	年度	年度	年度	年度		
「丹後王国」の情報発信の力を高めます		文化財博士登録制度の登録者数	0人	H16	34人	H20	41人	H23	100人	H26
		京丹後市史の刊行	新規	—	0巻	H20	4巻	H23	14巻	H26

3 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業評価結果								施策評価結果			
			H23決算額		根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値	説明	今後の方向性	施策目的	施策貢献度	今後の方向性
1 歴史資料館のネットワーク	1 郷土資料館管理運営事業	文化財保護課	2,363		市規定	含む	単費	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	拡大	1	A	拡大
	民俗資料を保管・公開し、文化財の普及啓発を図る郷土資料館の維持管理運営(入館者数556人)															
	2 古代の里資料館管理運営事業【2にも該当-3】	文化財保護課	8,709		市規定	含む	単費	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	現状維持	1、2	A	現状維持
考古資料・美術工芸品を保管・公開し、文化財の普及啓発を図る資料館の管理運営(入館者数3,343名)																
2 丹後王国の歴史文化の保存・発信	3 指定管理施設運営事業	文化財保護課	7,468		市規定	含む	単費	サービス	市民	指・他	3	個性魅力	拡大	1、3	S	拡大
	琴引浜鳴き砂文化館の運営・維持管理(入館者数:11,769人)															
	1 遺跡整備事業【3にも該当-9】	文化財保護課	278		国規定	含む	単費	施設整備	市民	直・委	3	個性魅力	拡大	2	A	拡大
史跡整備検討委員会を立ち上げ、「国史跡網野銚子山古墳整備基本計画」を策定																
2 文化財保護啓発事業【再掲】3-2	文化財保護課	1,273		市規定	含む	他	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	拡大				
	資料館での企画展示や文化財セミナー(2回)・「京丹後市博士」育成講座(12回)の実施															
3 古代の里資料館管理運営事業【再掲】1-2	文化財保護課	8,709		市規定	含む	単費	維持管理	市民	直・委	3	個性魅力	現状維持				
	考古資料・美術工芸品を保管・公開し、文化財の普及啓発を図る資料館の管理運営(入館者数3,343名)															

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		事務事業評価結果									施策評価結果			
			H23決算額		根拠法令	単独事業	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性		今後の方向性	施策目的	施策貢献度	今後の方向性	
											数値	説明					
3 文化財の保存と活用	1	文化財保護審議会委員設置事業	文化財保護課	259		市規定	含む	単費	内部管理	-	-	-	-	-	4	B	現状維持
	市文化財指定・解除等を諮問する文化財保護審議会の開催経費等(委員報酬、視察研修費)																
	2	文化財保護啓発事業【2にも該当-2】	文化財保護課	1,273		市規定	含む	他	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	拡大	1,2,3	A	拡大
	資料館での企画展示や文化財セミナー(2回)・「京丹後市博士」育成講座(12回)の実施																
	3	文化財保護啓発事業【事故繰越】	文化財保護課	-		平成23年度から平成24年度への繰越事業											
	平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業																
	4	市指定文化財等補助金	文化財保護課	2,000		市規定	含む	単費	維持管理	団体	補	3	個性魅力	現状維持	3	A	現状維持
	文化財の修理保全事業に対して補助金を交付(14件)																
	5	史跡等維持管理事業	文化財保護課	1,407		国規定	-	単費	維持管理	団体	直・委	3	個性魅力	現状維持	2,3	B	現状維持
史跡等の維持管理、指定文化財の補修・草刈等を実施																	
6	文化財整理事業	文化財保護課	303		市規定	含む	単費	内部管理	-	-	-	-	-	3	B	現状維持	
写真資料のデジタルデータ化(3,684点データ化)																	
7	遺跡発掘調査等事業	文化財保護課	2,060		国規定	-	国・一部	内部管理	-	-	-	-	-	2,3	A	現状維持	
市内遺跡分布調査を実施、赤坂今井墳墓出土品のうち鉄製品の理化学的保存処理																	
8	文化財保護一般経費	文化財保護課	604		なし	含む	単費	サービス	団体	直・補・負	3	個性魅力	現状維持	3	B	現状維持	
文化財保護関係団体への負担金支出、関係団体への補助金交付及び施設の維持管理																	
9	遺跡整備事業【再掲】2-1	文化財保護課	278		国規定	含む	単費	施設整備	市民	直・委	3	個性魅力	拡大				
史跡整備検討委員会を立ち上げ、「国史跡網野銚子山古墳整備基本計画」を策定																	
4 市史編さんの取り組み	1	市史編さん事業【明許繰越】	文化財保護課	650		市規定	含む	単費	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	現状維持	4	B	現状維持
	丹後町内社寺建築調査を委託により実施し、報告書を刊行(60冊)																
	2	市史編さん事業	文化財保護課	8,603		市規定	含む	単費	サービス	市民	直・委	3	個性魅力	現状維持	4	A	現状維持
本文編2冊と資料編12冊の刊行のため各種調査の実施、資料編『京丹後市の伝承・方言』を刊行(600部)																	
3	市史編さん事業【明許繰越】	文化財保護課	-		平成23年度から平成24年度への繰越事業												
平成23年度事業の一部を繰り越して実施する事業																	
			計	35,977													